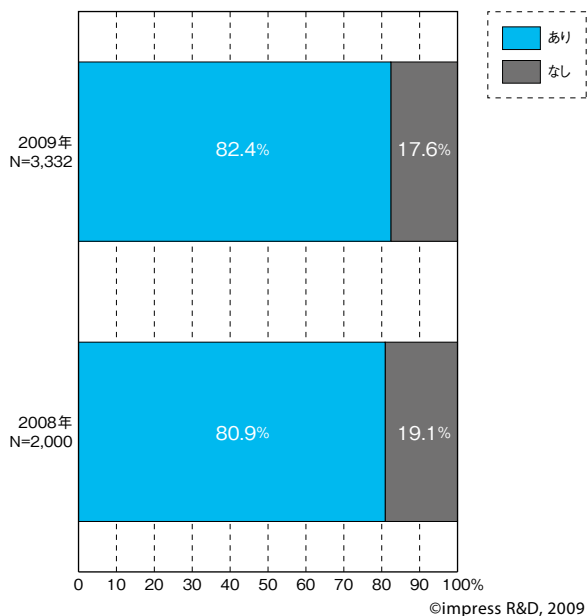


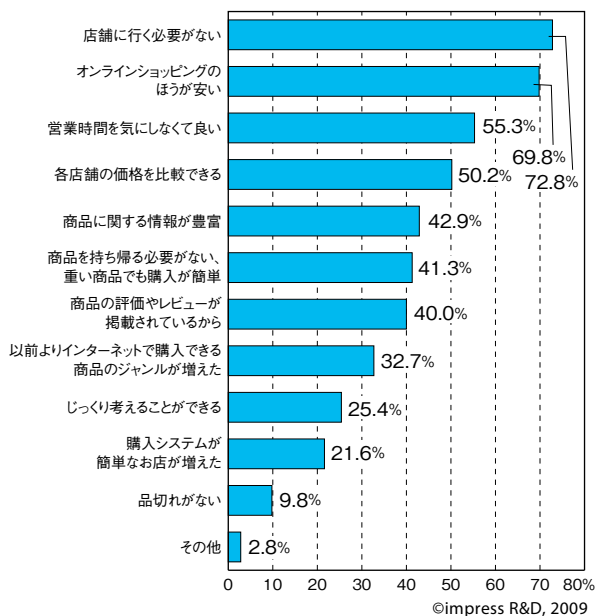
半数以上がオンラインショッピングでの購入意欲が増加

オンラインショッピング利用率は昨年より1.5ポイント上昇の82.4%となった。「巣ごもり消費」でECが好調と言われている通り、オンラインショッピング利用者のオンラインショッピングでの購入意欲は52.4%が上昇したと回答しており、実店舗での購入意欲と比較すると対照的である。不況下であり、より安さを求めるとともに、在宅時間の長時間化により、商品の検討時間が増加していることが要因となっている。

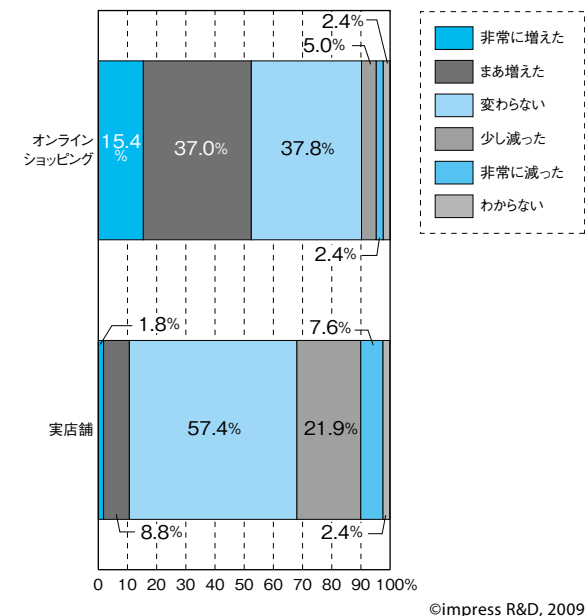
資料7-6-1 オンラインショッピングでの購入経験[2008年-2009年]



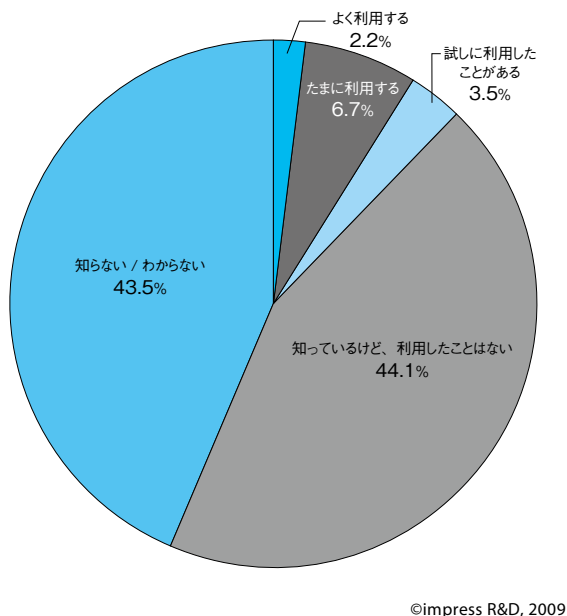
資料7-6-3 オンラインショッピングでの消費意欲が増加した理由(複数回答) N=1,440



資料7-6-2 オンラインショッピングと実店舗における消費意欲 N=2,747



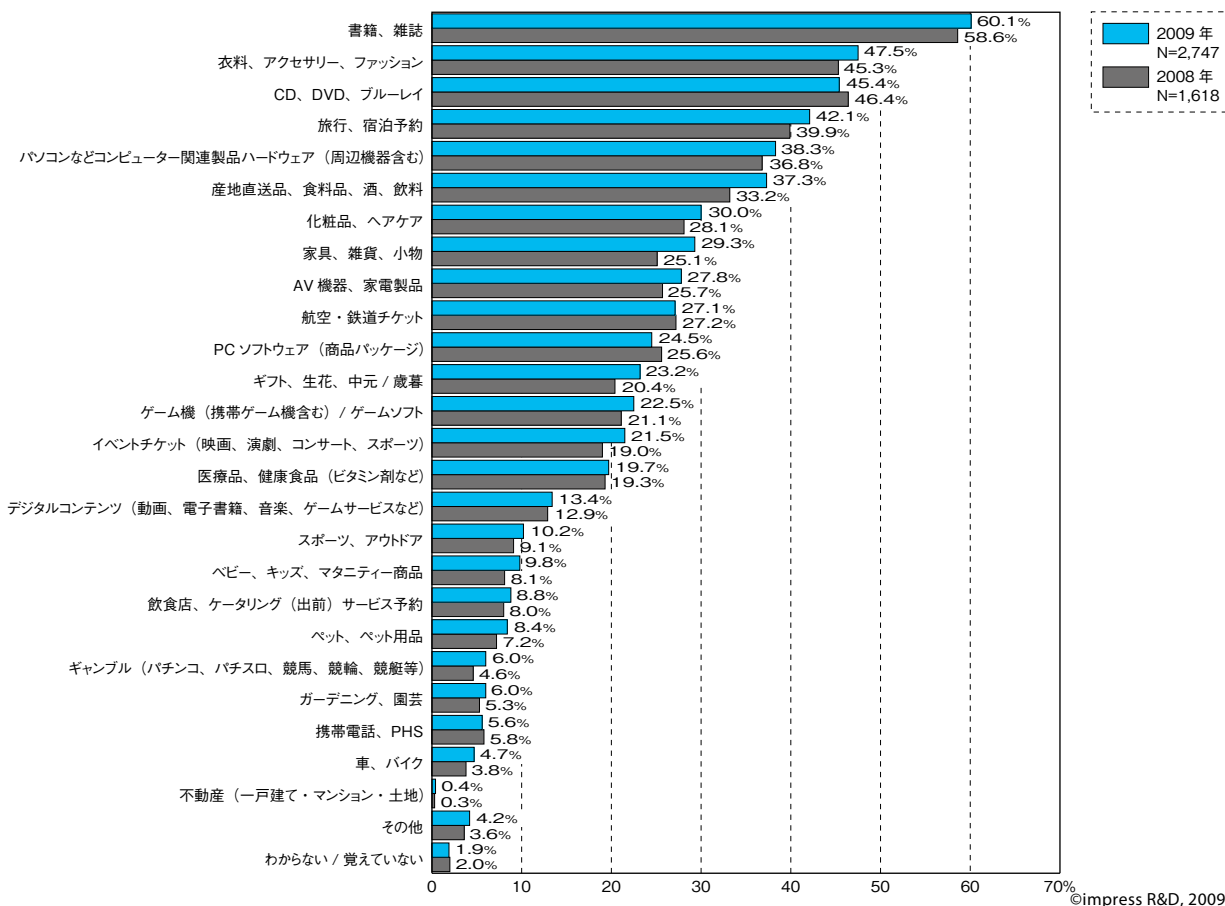
資料7-6-4 オンラインショッピング利用者のネットスーパーの認知と利用状況 N=2,747



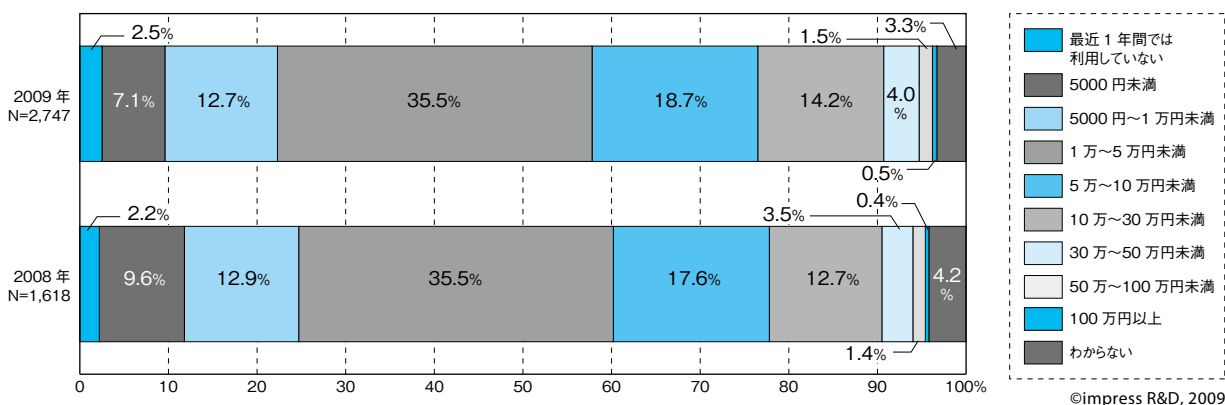
オンラインショッピングでの年間支出が増加

オンラインショッピングで購入した製品やサービスは、「書籍、雑誌」「衣料、アクセサリ、ファッション」「CD、DVD、ブルーレイ」の順である。多少の順位の変動はあるものの、全体的な傾向は昨年と変わらない。一方、オンラインショッピングでの年間支出では、5万円から30万円といった高額支出の比率が上昇しており、年間支出は増加している。

資料7-6-5 実際にオンラインで購入した製品・サービスのジャンル(複数回答) [2008年-2009年]



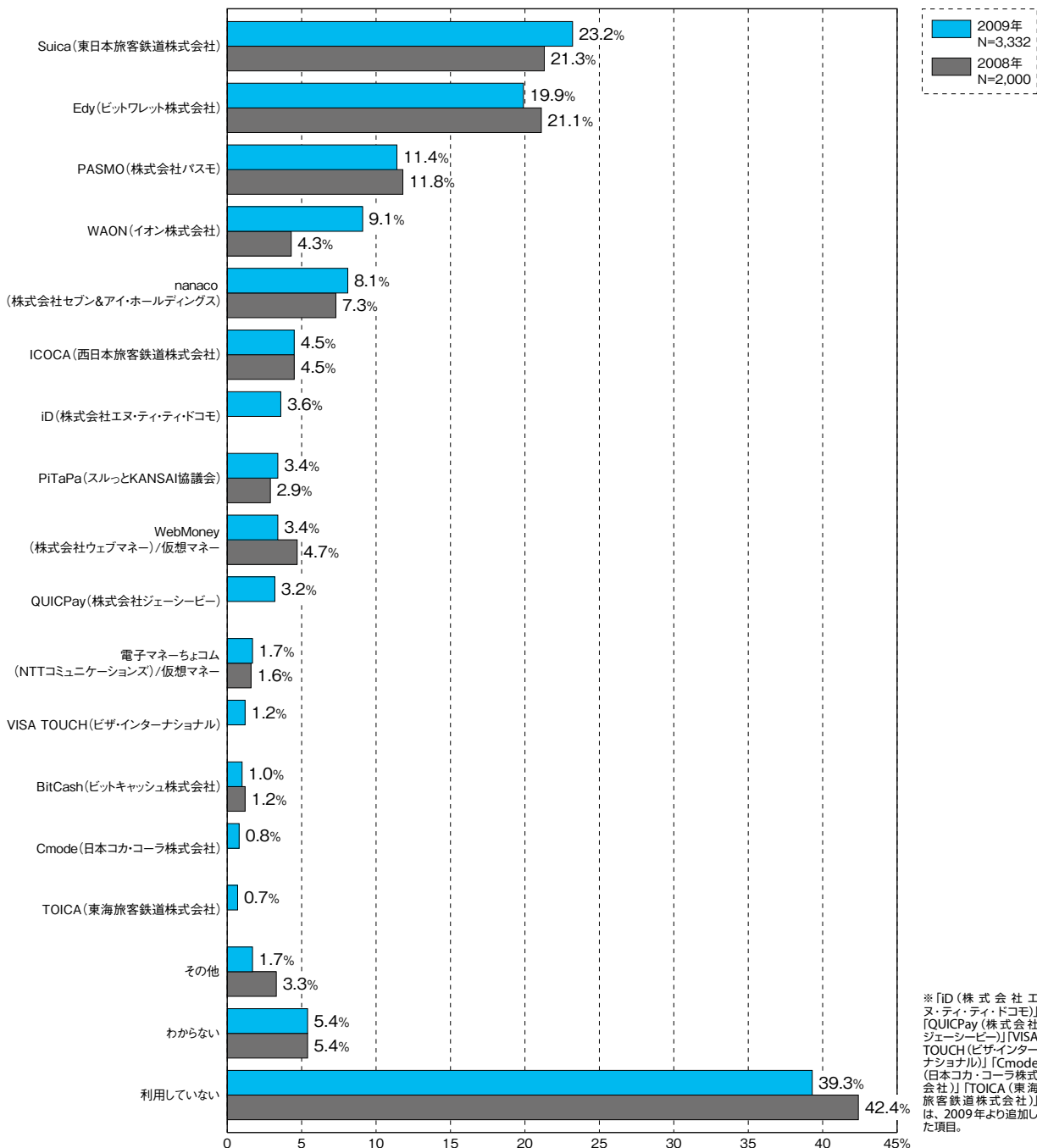
資料7-6-6 オンラインショッピングで1年間に使う金額



電子マネー利用率はわずかに上昇の55.3%

電子マネーの利用率は、昨年から約3ポイント増加の55.3%となった。昨年は11ポイント増加していたことから、利用者の成長は鈍化している。昨年に引き続き、交通系の「Suica」や「PASMO」、ビットワレットが提供する「Edy」が上位である。「WAON」が9.1%と、昨年の2倍以上に増加し4位となった。

資料7-6-7 利用している電子マネーの種類(複数回答) [2008年-2009年]

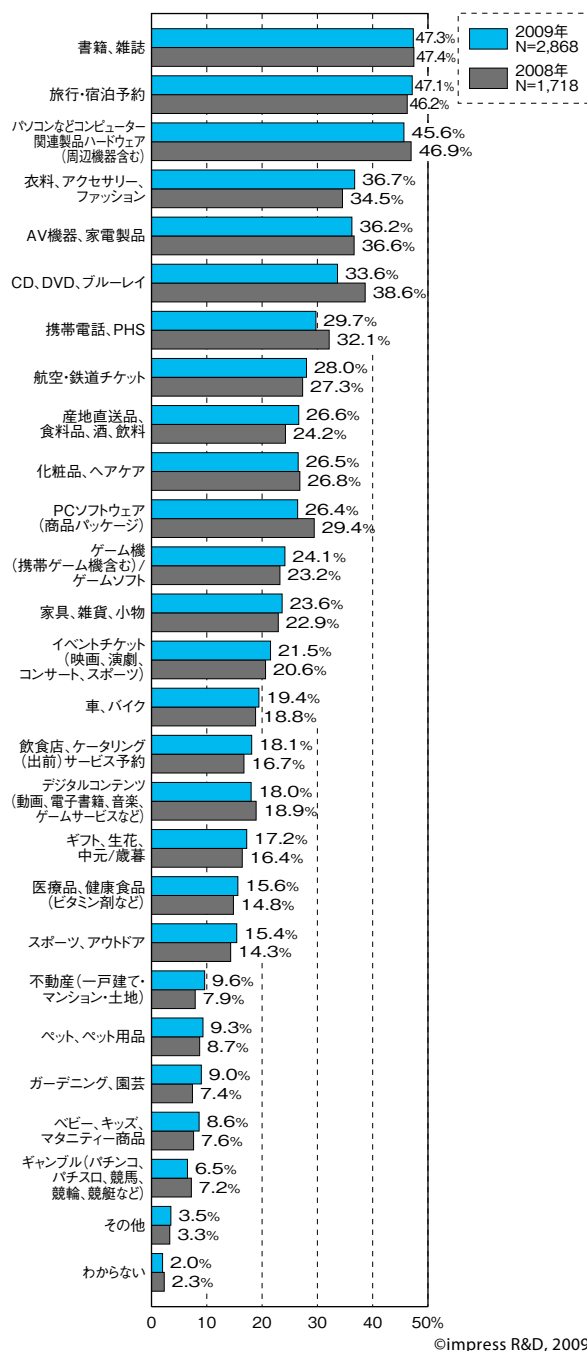


©impress R&D, 2009

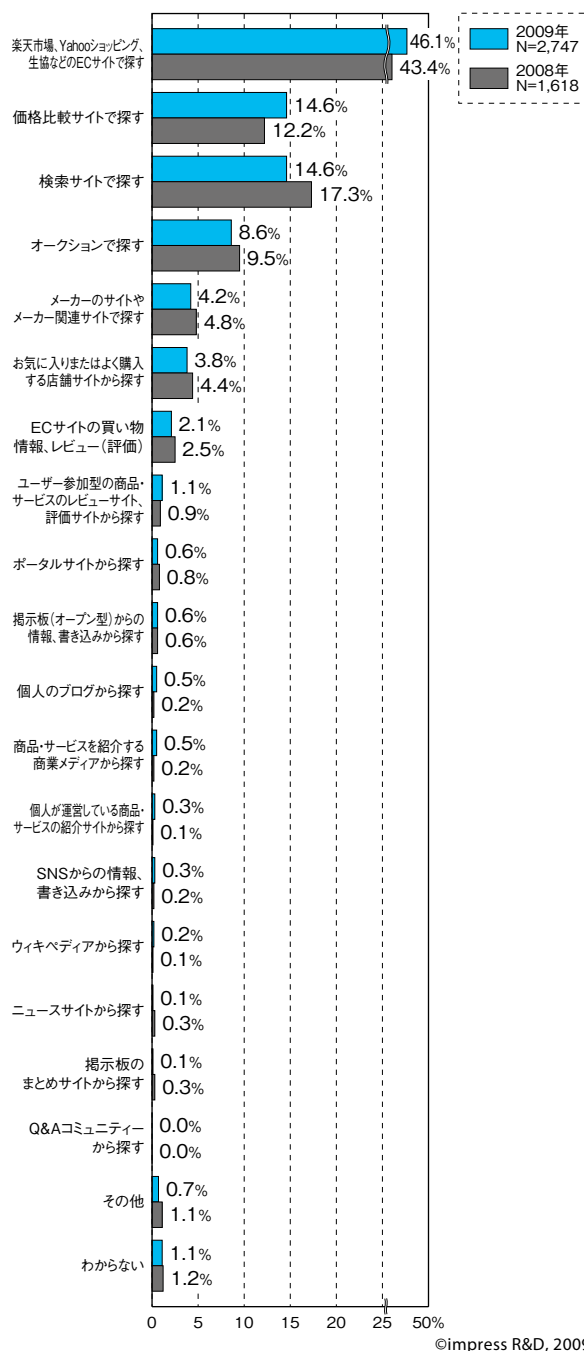
ECサイトで情報収集が圧倒的

買い物のためにインターネットで情報を収集した分野では「書籍、雑誌」や「旅行・宿泊予約」、「パソコンなどコンピューター関連製品ハードウェア」がやや飛び抜けて上位であり、昨年と同じである。一方、その商品情報の収集方法では、「楽天市場、Yahoo!ショッピング、生協などのECサイトで探す」が突出して高く、昨年同様ECサイトの強さが際立っているが、ほかには価格比較サイトがやや増加している。

資料7-6-8 買い物のためにインターネットで情報を収集した分野（複数回答）[2008年-2009年]



資料7-6-9 オンラインショッピングで最もよく利用する商品情報の探し方（単一回答）[2008年-2009年]





[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp